

新約聖書の中の祈り⑪

熊本聖書フォーラム
2020年11月8日

出典：MBS147 “Prayer in New Testament History” Arnold G. Fruchtenbaum, TH.M., PH.D.

「新約聖書の中の祈り」のアウトライン

1. イエスの祈り（22の事例）
2. 福音書における他の祈り（4の事例）
3. 使徒の働きにおける祈り（27の事例）
4. 書簡における祈り

本日は、使徒の働きにおける祈り（第4～7）

4 番 神殿域での祈りの時間 P.1

使3：1 午後三時の祈りの時間

1. 定時、神殿域で集団での祈り、定型文を暗唱しての祈り
2. 初代教会の信者たちも習慣を変えることなく参加
3. 彼らもまた、同じ定型文を暗唱しての祈り

5 番 - 1 迫害に直面しての祈り P.1

使4：24

1. 心を一つにして
2. 神に向かって
3. 声をあげた
4. 創造者なるお方として聖別

5番－2 迫害に直面しての祈り P.2

使4：25～28 指導者たちがイエスをどのように扱ったかをあらためて述べる

1. 祈りの中で、出来事の経緯を述べる→そのときの状況がまざまざと浮かぶ
2. 祈りが形式的なものではなく、生き生きとしたものになる→具体的に何を願い求めるべきか、はっきりとして来る→次の29～30節に

5番－3 迫害に直面しての祈り P.2

使4：29～30 特別な（状況に適した）願い求め

1. 神のことば、すなわち、イエスがメシアであるということを、使徒たちが大胆に語る事ができるように
2. 使徒たちの語る事が、癒しとしるしと不思議により、証明されるように

5 番 - 3 迫害に直面しての祈り P.2

祈りの最後は、「イエスの名によって」

- イエスの命令「わたしの名によって祈りなさい」
- 「あなたの聖なるしもべ、イエスの名によって」
- 注意：祈りの最後に必ず「イエスの名によって祈ります」と言わなければならない、ではない。イエスの権威によって、イエスに代わって、イエスのために（ひいては父なる神の栄光のために）祈っているという自覚が必要である、ということ。

5 番 - 4 迫害に直面しての祈り P.2

使4：31 祈りに対する3つの結果

1. その場所が揺れ動いた・・・神の臨在のしるし
2. 聖霊に満たされた・・・聖霊の支配を受けた
3. 大胆に神のことばを語りだした

6番 長老の責務としての祈り P.3

使6：4

1. 専念します「続けます、着実に、祈りを」
2. 使徒たちは、エルサレム教会の長老を兼務
 - ① 長老たちの責務=その教会の信者たちの監督指導
 - ② 長老たちは、まず自分たちのために祈る。責務を果たせるように。次に、その教会の信者たちのために祈る
 - ③ この祈りが、長老たちの第一の責務
3. 庶務は、執事たちの役割として区分された

7番 執事たちの任命の祈り P.3

使6：6

1. 使6：3～6 初代教会の最初の執事7名の任命
2. 5節 執事たちの出身
3. 執事の任命は、その教会の長老の役割
 - ① 手を置くのは、任命のしるし
 - ② 任命の前に、祈った
4. 【補足】使徒たちが手を置いたことの結果

7番 執事たちの任命の祈り P.3

【補足】使徒たちが手を置いたことの結果

癒しとしるしと不思議を行うのは使徒のしるし
使徒たちが手を置いたことで、7人の執事たちは、
執事であると同時に、使徒たちの特使となった

1. ステパノ 使6：8
2. ピリポ 使8：6

ヨハ14：13～15 イエスの名によって P.4

13節 また、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、わたしはそれをしましょう。父が子によって栄光を受けるためです。

14節 もし、あなたがたがわたしの名によって何かをわたしに求めるなら、わたしはそれをしましょう。

原文には、『**わたしに**』は、ない。

15節 もし、あなたがたがわたしを愛するなら
わたしの命令をあなたがたは守るでしょう。

祈り求める先は、イエスではなく、父なる神→ヨハネ16：23